

# 新潟県流域下水道維持管理年報

令和5年度  
(2023年度)



公益財団法人 新潟県下水道公社

## はじめに

公益財団法人新潟県下水道公社は、新潟県流域下水道施設の維持管理を主業務として昭和56年に設立されて以来、新潟県のご指導と流域関連市町村等のご協力により、流域下水道を効果的に機能させると共に、下水道をとりまく諸問題に取り組んで参りました。

当公社の設立目的は、「県民の皆様の健康的で快適な居住環境の向上」及び「公共用水域の水質の保全」に寄与し、もって「公衆衛生の向上」、「自然環境の保全・循環型社会の形成」に資することであり公社のミッション(使命)として、①「適正な水質管理」、②「汚泥の円滑かつ適正な処理」、③「維持管理業務の効率的執行」及び④「専門技術者の育成・確保」の四つを掲げ、住民生活に不可欠な基幹的公共施設である下水道をいかなる場合においても万全に維持することに努めてまいりました。

当公社では、公益財団法人へ移行した平成24年度から「県民の皆様への積極的な情報発信」として、下水道の日のイベント「よみがえる”みず”わくわくフェスタ」を開催してきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2、3年度開催を中止としましたが、令和4年度からイベントも再開し、全世代に様々な媒体を通じて情報発信を行っております。また、市町村職員の下水道初級者向けに「下水道維持管理技術講習会」も同時に再開し、下水道知識の普及・啓発と技術者育成に取り組んでおります。

新潟県の流域下水道は、信濃川下流流域下水道の新潟、新津、長岡浄化センター(中越流泥処理センターを含む)、魚野川流域下水道の六日町、堀之内浄化センター、阿賀野川流域下水道の新井郷川浄化センター及び西川流域下水道の西川浄化センターの4流域7浄化センターが稼働しており、当公社は、これら施設の運転管理業務を県から受託しています。

令和5年度は、年間77,842,944m<sup>3</sup>の汚水処理を行い、汚泥処理では、発生した脱水ケーキ23,079t、乾燥汚泥4,024tを、セメント原料や下水汚泥発酵肥料等で100%有効利用しました。

また、各浄化センターにおいては、汚泥処理工程で嫌気性消化を行っており、汚泥をメタン発酵させてバイオガス(消化ガス)を回収し、消化槽の加温、汚泥の乾燥、消化ガス発電として総量6,646,216Nm<sup>3</sup>を有効利用しました。これは温室効果ガスの二酸化炭素に換算すると、6,981tを削減したことになります。令和6年2月からは、新井郷川処理区で消化ガスを「バイオメタノール」の原料として利用する新規事業が開始され、11,751Nm<sup>3</sup>の消化ガスが売却されております。

この年報は、令和5年度の流域下水道7浄化センター及び中越流泥処理センターの運転管理状況を資料としてまとめたものであります。関係各位の業務の参考になれば幸いです。

令和6年9月

公益財団法人 新潟県下水道公社  
理事長 熊倉 健

# 新潟県流域下水道維持管理年報

## 目 次

### I 会社の概要

1 沿 革	1
2 名 称	3
3 事務局所在地	3
4 支所所在地	3
5 設立目的	4
6 事 業	4
7 基本財産	5
8 組織及び職員配置図	6
9 分掌事務	7
10 令和5年度 正味財産増減計算書	8
11 流入水量と汚泥処理の状況	10
12 各処理区の見学の状況	12
13 各処理区の現況	13
14 中越地区流域下水汚泥処理区図	14

### II 新潟処理区

1 信濃川下流域下水道(新潟処理区)計画図	17
2 新潟浄化センター全体配置図	19
3 処理設備フローシート	20
表-1 主要設備の概要	21
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	22
表-2 月別市町村流入水量	23
表-3 年度別市町村流入水量	23
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	23
5 水処理・汚泥処理状況	24
(1) 水質管理状況	24
(2) 汚泥管理状況	24

表-5 水処理状況	26
表-6 汚泥処理状況	32
表-7(1) 汚泥等処分状況	34
表-7(2) 肥料生産量	34
表-8 精密試験(1)	36
表-9 精密試験(2)	38
表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	40
表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	41
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	42
表-13 消化ガス試験	44
6 放流先環境調査	45
(1) 調査方法	45
(2) 調査結果	45
表-14 放流先水質調査	46
表-15 放流先底質調査	46
7 機械・電気設備	47
(1) 設備の運転状況	47
表-16 主要設備の運転時間	48
表-17 電力使用量	50
表-18 燃料、上水等使用量	52
(2) 設備の故障状況	54
表-19 故障発生状況	54
表-20 設備の修繕・改良状況	57
(3) 設備の点検状況	60
表-21 委託点検	60
表-22 自主点検	61
<b>III 新津処理区</b>	
1 信濃川下流域下水道(新津処理区)計画図	65
2 新津浄化センター全体配置図	67

3	処理設備フローシート	68
	表-1 主要設備の概要	69
4	面整備と流入水量及び普及率等の推移	70
	表-2 月別市町村流入水量	71
	表-3 年度別市町村流入水量	71
	表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	71
5	水処理・汚泥処理状況	72
(1)	水質管理状況	72
(2)	汚泥管理状況	73
	表-5 水処理状況	74
	表-6 汚泥処理状況	78
	表-7 汚泥等処分状況	80
	表-8 精密試験(1)	82
	表-9 精密試験(2)	84
	表-10 脱水汚泥溶出試験	86
	表-11 脱水汚泥含有試験	87
	表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	88
	表-13 消化ガス試験	88
6	放流先環境調査	90
(1)	調査方法	90
(2)	調査結果	90
	表-14 放流先水質調査	91
	表-15 放流先底質調査	91
7	機械・電気設備	92
(1)	設備の運転状況	92
	表-16 主要設備の運転時間	94
	表-17 電力使用量	98
	表-18 燃料、上水等使用量	100
(2)	設備の故障状況	102
	表-19 故障発生状況	102

表-20 設備の修繕・改良状況	107
(3) 設備の点検状況	111
表-21 委託点検	111
表-22 自主点検	112
<b>IV 新井郷川処理区</b>	
1 阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区)計画図	117
2 新井郷川浄化センター全体配置図	119
3 処理設備フローシート	120
表-1 主要設備の概要	121
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	122
表-2 月別市町村流入水量	123
表-3 年度別市町村流入水量	123
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	123
5 水処理・汚泥処理状況	124
(1) 水質管理状況	124
(2) 汚泥管理状況	125
表-5 水処理状況	126
表-6 汚泥処理状況	130
表-7 汚泥等処分状況	132
表-8 精密試験(1)	134
表-9 精密試験(2)	136
表-10 脱水汚泥溶出試験	138
表-11 脱水汚泥含有試験	139
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	140
表-13 消化ガス試験	140
6 放流先環境調査	142
(1) 調査方法	142
(2) 調査結果	142
表-14 放流先水質調査	143

表－15 放流先底質調査	143
7 機械・電気設備	144
(1) 設備の運転状況	144
表－16 主要設備の運転時間	146
表－17 電力使用量	150
表－18 燃料、上水等使用量	154
(2) 設備の故障状況	156
表－19 故障発生状況	156
表－20 設備の修繕・改良状況	160
(3) 設備の点検状況	164
表－21 委託点検	164
表－22 自主点検	165
<b>V 西川処理区</b>	
1 西川流域下水道(西川処理区)計画図	169
2 西川浄化センター全体配置図	171
3 処理設備フローシート	172
表－1 主要設備の概要	173
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	176
表－2 月別市町村流入水量	177
表－3 年度別市町村流入水量	177
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	177
5 水処理・汚泥処理状況	178
(1) 水質管理状況	178
(2) 汚泥管理状況	178
表－5 水処理状況	180
表－6 汚泥処理状況	184
表－7 汚泥等処分状況	186
表－8 精密試験(1)	188
表－9 精密試験(2)	190

表－10 脱水汚泥溶出試験	192
表－11 脱水汚泥含有試験	193
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	194
表－13 消化ガス試験	194
6 放流先環境調査	196
(1) 調査方法	196
(2) 調査結果	196
表－14 放流先水質調査	197
表－15 放流先底質調査	197
7 機械・電気設備	198
(1) 設備の運転状況	198
表－16 主要設備の運転時間	200
表－17 電力使用量	206
表－18 燃料、上水等使用量	214
(2) 設備の故障状況	216
表－19 故障発生状況	216
表－20 設備の修繕・改良状況	219
(3) 設備の点検状況	221
表－21 委託点検	221
表－22 自主点検	222
<b>VI 長岡処理区</b>	
1 信濃川下流流域下水道(長岡処理区)計画図	229
2 長岡浄化センター全体配置図	231
3 処理設備フローシート	232
表－1 主要設備の概要	233
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	234
表－2 月別市町村流入水量	235
表－3 年度別市町村流入水量	235
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	235

5 水処理・汚泥処理状況 .....	236
(1) 水質管理状況 .....	236
(2) 汚泥管理状況 .....	237
表-5 水処理状況 .....	238
表-6 汚泥処理状況 .....	242
表-7 汚泥等処分状況 .....	244
表-8 精密試験(1) .....	246
表-9 精密試験(2) .....	248
表-10 脱水汚泥溶出試験 .....	250
表-11 脱水汚泥含有試験 .....	251
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験 .....	252
表-13 消化ガス試験 .....	252
6 放流先環境調査 .....	254
(1) 調査方法 .....	254
(2) 調査結果 .....	254
表-14 放流先水質調査 .....	255
表-15 放流先底質調査 .....	255
7 機械・電気設備 .....	256
(1) 設備の運転状況 .....	256
表-16 主要設備の運転時間 .....	258
表-17 電力使用量 .....	260
表-18 燃料、上水等使用量 .....	262
(2) 設備の故障状況 .....	264
表-19 故障発生状況 .....	264
表-20 設備の修繕・改良状況 .....	266
(3) 設備の点検状況 .....	269
表-21 委託点検 .....	269
表-22 自主点検 .....	270

## Ⅶ 六日町処理区

1 魚野川流域下水道(六日町処理区)計画図	273
2 六日町浄化センター全体配置図	275
3 処理設備フローシート	276
表-1 主要設備の概要	277
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	278
表-2 月別市町村流入水量	279
表-3 年度別市町村流入水量	279
表-3-2 年度別し尿受入量	279
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	279
5 水処理・汚泥処理状況	280
(1) 水質管理状況	280
(2) 汚泥管理状況	281
表-5 水処理状況	282
表-6 汚泥処理状況	286
表-7 汚泥等処分状況	288
表-8 精密試験(1)	290
表-9 精密試験(2)	292
表-10 脱水汚泥溶出試験	294
表-11 脱水汚泥含有試験	295
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	296
表-13 消化ガス試験	296
6 放流先環境調査	298
(1) 調査方法	298
(2) 調査結果	298
表-14 放流先水質調査	299
表-15 放流先底質調査	299
7 機械・電気設備	300
(1) 設備の運転状況	300
表-16 主要設備の運転時間	302

表-17 電力使用量	306
表-18 燃料、上水等使用量	308
(2) 設備の故障状況	310
表-19 故障発生状況	310
表-20 設備の修繕・改良状況	312
(3) 設備の点検状況	315
表-21 委託点検	315
表-22 自主点検	316

## VIII 堀之内処理区

1 魚野川流域下水道(堀之内処理区)計画図	319
2 堀之内浄化センター全体配置図	321
3 処理設備フローシート	322
表-1 主要設備の概要	323
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	324
表-2 月別市町村流入水量	325
表-3 年度別市町村流入水量	325
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	325
5 水処理・汚泥処理状況	326
(1) 水質管理状況	326
(2) 汚泥管理状況	327
表-5 水処理状況	328
表-6 汚泥処理状況	332
表-7 汚泥等処分状況	334
表-8 精密試験(1)	336
表-9 精密試験(2)	338
表-10 脱水汚泥溶出試験	340
表-11 脱水汚泥含有試験	341
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	342
表-13 消化ガス試験	342

6 放流先環境調査	344
(1) 調査方法	344
(2) 調査結果	344
表-14 放流先水質調査	345
表-15 放流先底質調査	345
7 機械・電気設備	346
(1) 設備の運転状況	346
表-16 主要設備の運転時間	348
表-17 電力使用量	350
表-18 燃料、上水等使用量	352
(2) 設備の故障状況	354
表-19 故障発生状況	354
表-20 設備の修繕・改良状況	355
(3) 設備の点検状況	357
表-21 委託点検	357
表-22 自主点検	358

## IX 中越流泥処理センター

1 中越地域流域下水汚泥処理事業	361
2 中越流泥処理センター全体配置図	362
3 処理設備フローシート	363
表-1 主要設備の概要	364
4 汚泥処理状況	365
(1) 汚泥処理状況	365
(2) 運転状況	365
表-2 年度別汚泥受入状況	366
表-3 汚泥処理状況	366
表-4 乾燥汚泥搬出状況	366
表-5 乾燥汚泥溶出試験	368
表-6 乾燥汚泥含有試験	369

5 機械・電気設備	370
(1) 設備の運転状況	370
表-7 主要設備の運転時間	370
表-8 電力使用量	372
表-9 燃料、上水等使用量	372
(2) 設備の故障状況	374
表-10 故障発生状況	374
表-11 設備の修繕・改良状況	375
(3) 設備の点検状況	376
表-12 委託点検	376
表-13 自主点検	376

## X 資 料

1 分析方法及び報告下限値	379
2 数値の取扱方法	381
3 用語解説	382

# I 会社の概要



# 1 沿革

## [公益財団法人新潟県下水道公社]

昭和56年(1981年)3月4日	財団法人新潟県下水道公社設立者会議において発起人全員の賛同を得る
3月14日	財団法人新潟県下水道公社設立認可申請
4月1日	財団法人新潟県下水道公社設立認可(新潟県指令監第1146号) 財団法人新潟県下水道公社設立
4月30日	財団法人新潟県下水道公社設立登記完了
昭和58年(1983年)3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第271号)
昭和60年(1985年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第263号)
昭和61年(1986年)5月26日	財団法人新潟県下水道公社5周年記念式典挙行
昭和63年(1988年)3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1526号)
平成2年(1990年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第78号)
平成3年(1991年)5月29日	財団法人新潟県下水道公社10周年記念式典挙行
平成4年(1992年)3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1286号)
平成6年(1994年)4月1日	下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業開始
平成7年(1995年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第27号)
平成9年(1997年)12月24日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第588号)
平成11年(1999年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第137号)
平成11年(1999年)12月28日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1520号)
平成23年(2011年)11月30日	公益財団法人新潟県下水道公社への移行認定申請
平成24年(2012年)1月19日	新潟県公益認定等審議会から公益認定の答申(新潟県公益新第78号)
3月29日	公益財団法人新潟県下水道公社設立認定(新潟県下水第433号)
4月1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立
5月1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立登記完了

## [新潟処理区]

昭和55年(1980年)10月1日	信濃川下流流域下水道新潟処理区供用開始 新潟市(東部地区)通水開始
昭和56年(1981年)4月1日	受託事業開始
10月23日	亀田町(現新潟市)通水開始
昭和59年(1984年)10月1日	横越村(現新潟市)通水開始

## [新津処理区]

昭和56年(1981年)5月1日	新津市(現新潟市)公共下水道運転管理業務受託 (流域下水道編入を前提に一部供用開始)
昭和58年(1983年)4月1日	新津支所設置 信濃川下流流域下水道新津処理区供用開始 受託事業開始
昭和60年(1985年)9月1日	五泉市通水開始
昭和61年(1986年)8月1日	小須戸町(現新潟市)通水開始
昭和63年(1988年)3月31日	村松町(現五泉市)通水開始
平成15年(2003年)1月15日	新津市(現新潟市)し尿受入施設供用開始

[新井郷川処理区]

平成10年(1998年)3月31日 阿賀野川流域下水道新井郷川処理区供用開始  
新潟市(北部地区)、豊栄市(現新潟市) 通水開始

平成10年(1998年)4月1日 新井郷川支所設置  
受託事業開始

平成12年(2000年)4月26日 聖籠町通水開始

平成14年(2002年)10月1日 新発田市通水開始

平成15年(2003年)4月1日 豊浦町(現新発田市) 通水開始

平成17年(2005年)3月31日 阿賀野市通水開始

平成17年(2005年)4月1日 紫雲寺町(現新発田市) 通水開始

[西川処理区]

平成14年(2002年)4月1日 西川支所設置  
受託事業開始

9月1日 西川流域下水道西川処理区供用開始  
新潟市、西川町(現新潟市) 通水開始

平成16年(2004年)10月1日 巻町、味方村(現新潟市) 通水開始

平成17年(2005年)10月1日 旧岩室村(現新潟市) 通水開始

平成18年(2006年)3月15日 吉田町(現燕市) 通水開始

平成18年(2006年)10月6日 旧分水町(現燕市) 通水開始

平成19年(2007年)3月31日 旧月潟村、旧潟東村、旧中之口村(現新潟市) 通水開始

平成25年(2013年)4月1日 弥彦村通水開始

[長岡処理区]

昭和60年(1985年)4月1日 長岡支所設置  
受託事業開始

7月1日 信濃川下流流域下水道長岡処理区供用開始  
長岡市(西部地区) 通水開始

昭和62年(1987年)9月16日 越路町(現長岡市) 通水開始

平成元年(1989年)5月18日 三島町(現長岡市) 通水開始

平成5年(1993年)3月31日 小千谷市通水開始

10月1日 与板町(現長岡市) 通水開始

平成8年(1996年)3月31日 川口町(現長岡市) 通水開始

平成21年(2009年)4月1日 中越地域流域下水汚泥処理事業供用開始  
受託事業開始  
関係自治体：新潟県、長岡市、三条市、加茂市、小千谷市、川口町(現長岡市)

[六日町処理区]

平成2年(1990年)4月1日 六日町支所設置  
受託事業開始

8月1日 魚野川流域下水道六日町処理区供用開始  
六日町(現南魚沼市) 通水開始

平成4年(1992年)4月1日 塩沢町(現南魚沼市) 通水開始

平成30年(2018年)4月1日 南魚沼市し尿等受入施設運転監視業務受託 供用開始

令和5年(2023年)4月1日 魚野川支所に統合

〔堀之内処理区〕

平成4年(1992年)4月1日 堀之内支所設置  
受託事業開始  
8月1日 魚野川流域下水道堀之内処理区供用開始  
堀之内町(現魚沼市)通水開始  
平成5年(1993年)6月1日 広神村(現魚沼市)通水開始  
7月1日 小出町、湯之谷村(いずれも現魚沼市)通水開始  
令和5年(2023年)4月1日 魚野川支所に統合

〔国府川処理区〕

平成7年(1995年)4月1日 国府川支所設置  
受託事業開始  
7月1日 国府川流域下水道国府川処理区供用開始  
佐和田町、真野町(いずれも現佐渡市)通水開始  
平成9年(1997年)12月1日 金井町(現佐渡市)通水開始  
平成10年(1998年)3月31日 畑野町(現佐渡市)通水開始  
平成11年(1999年)6月1日 新穂村(現佐渡市)通水開始  
平成26年(2014年)4月1日 新潟県から佐渡市へ移管  
佐渡市より国府川浄化センター等運転監視保守業務を受託  
平成27年(2015年)3月31日 佐渡市国府川浄化センター等運転監視保守業務の受託終了  
国府川支所廃止

**2 名 称** 公益財団法人新潟県下水道公社  
(平成24年4月1日 公益財団法人新潟県下水道公社に移行)

**3 事務局所在地** 新潟市東区下山3丁目680番地 新潟浄化センター内

**4 支所所在地** (令和6年3月31日現在)  
新津支所 新潟市秋葉区古田ノ内大野開2番地  
新津浄化センター内  
新井郷川支所 新潟市北区名目所1丁目167番地  
新井郷川浄化センター内  
西川支所 新潟市西区笠木339番地  
西川浄化センター内  
長岡支所 長岡市上柳町257番地3  
長岡浄化センター内  
魚野川支所 南魚沼市五日町1967番地5  
(六日町駐在所) 六日町浄化センター内  
魚野川支所 魚沼市新道島364番地  
(堀之内駐在所) 堀之内浄化センター内

## 5 目 的(定款第3条)

「公社は、流域及び公共下水道等の維持管理をはじめ、下水道に関する調査・研究、下水道知識の普及・啓発等及び下水道排水設備工事責任技術者の認定・登録を行うことにより、県民の健康的で快適な居住環境の向上及び公共用水域の水質の保全に寄与し、もって公衆衛生の向上及び自然環境の保全・循環型社会の形成に資することを目的とする。」

## 6 事 業(定款第4条)

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理
- (2) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援
- (3) 下水道処理技術等に関する調査・研究
- (4) 下水道技術者の育成
- (5) 県民に対する下水道知識の普及・啓発
- (6) 下水道排水設備工事責任技術者の認定、登録
- (7) その他前条の目的を達成するために必要な事業

## 7 基本財産 (出捐金) 70,100千円

新潟県	34,800千円
市町村	35,300千円

(市町村の内訳)

新潟処理区	新潟市	4,369千円	亀田町(現新潟市)	1,207千円
	横越町(現新潟市)	555千円		
新津処理区	新津市(現新潟市)	1,195千円	五泉市	1,388千円
	村松町(現五泉市)	725千円	小須戸町(現新潟市)	561千円
新井郷川処理区	新潟市	656千円	新発田市	1,364千円
	豊栄市(現新潟市)	1,102千円	京ヶ瀬村(現阿賀野市)	530千円
	水原町(現阿賀野市)	686千円	笹神村(現阿賀野市)	525千円
	聖籠町	890千円	豊浦町(現阿賀野市)	509千円
	紫雲寺町(現新発田市)	438千円		
西川処理区	新潟市	1,001千円	西川町(現新潟市)	566千円
	巻町(現新潟市)	766千円	吉田町(現燕市)	810千円
	分水町(現燕市)	627千円	岩室村(現新潟市)	549千円
	味方村(現新潟市)	486千円	潟東村(現新潟市)	494千円
	月潟村(現新潟市)	491千円	中之口村(現新潟市)	510千円
	弥彦村	500千円		
長岡処理区	長岡市	1,988千円	小千谷市	1,335千円
	越路町(現長岡市)	708千円	三島町(現長岡市)	474千円
	与板町(現長岡市)	495千円	川口町(現長岡市)	500千円
六日町処理区	六日町(現南魚沼市)	870千円	塩沢町(現南魚沼市)	730千円
堀之内処理区	堀之内町(現魚沼市)	560千円	小出町(現魚沼市)	642千円
	湯之谷村(現魚沼市)	519千円	広神村(現魚沼市)	479千円
旧国府川処理区	佐和田町(現佐渡市)	559千円	金井町(現佐渡市)	501千円
	新穂村(現佐渡市)	471千円	畑野町(現佐渡市)	475千円
	真野町(現佐渡市)	494千円		

## 8 組織及び職員配置図 (令和6年3月31日現在)

評 議 員  
(6名)

理 事 長 ——— 理 事 ——— 監 事  
事務局長 (4名) (2名)

- 総務課 : 課長、主査、主事、(臨時的雇用職員)
- 業務課 : 課長、課長代理、副参事、主査3名、主任1名
- 新津支所 : 支所長、副参事、主査
- 新井郷川支所 : 支所長、技術専門員、副参事
- 西川支所 : 支所長、主査、主任
- 長岡支所 : 支所長、副参事、技術専門員2名、主任
- 魚野川支所 六日町駐在所 : センター長、技術専門員、(臨時的雇用職員)  
堀之内駐在所 : 支所長(兼センター長)、技術専門員、技師

項目	事務	技 術				合計	項目	事務	技 術				合計
		土木	化学	電気	機械				土木	化学	電気	機械	
総務課	4					4	西川支所			1	1	1	3
総務課長	1					1	支所長					1	1
主査	1					1	主査			1			1
主事	1					1	主任				1		1
臨時的雇用職員	1					1	長岡支所			3	1	1	5
業務課			3	1	3	7	支所長			1			1
業務課長					1	1	副参事					1	1
課長代理			1			1	技術専門員			1	1		2
副参事			1			1	主任			1			1
係長							魚野川支所			2	2	2	6
主査			1	1	1	3	六日町駐在所			1	1	1	3
主任					1	1	センター長			1			1
新津支所			1	1	1	3	技術専門員				1		1
支所長			1			1	臨時的雇用職員					1	1
副参事				1		1	堀之内駐在所			1	1	1	3
主査					1	1	支所長				1		1
新井郷川支所			1	1	1	3	センター長兼務						
支所長					1	1	技術専門員			1			1
技術専門員			1			1	技師					1	1
副参事				1		1							

## 9 分掌事務

### 総務課

- (1) 定款その他諸規程の制定改廃に関する事項
- (2) 評議員会、理事会及びその他の会議に関する事項
- (3) 職員の人事、給与、旅費及び福利厚生に関する事項
- (4) 予算、決算及び経理に関する事項
- (5) 事業計画及び実施に関する事項
- (6) 公印及び文書に関する事項
- (7) 資産、物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (8) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項
- (9) 関係機関との連絡調整に関する事項
- (10) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項
- (11) 下水道排水設備工事責任技術者認定、登録等に関する事項
- (12) 支所に関する事項
- (13) 他課の所属に属さない事項

### 業務課

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課関係を除く）
- (2) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (3) 運転・維持管理技術の総括に関する事項
- (4) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援に関する事項
- (5) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (6) 下水道技術者の育成及び研修に関する事項
- (7) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (8) 支所に関する事項（総務課関係を除く）
- (9) 各種届出に関する事項

### 新津、新井郷川、西川、長岡、魚野川支所（六日町・堀之内駐在所）

- (1) 公印及び文書に関する事項
- (2) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課及び業務課関係を除く）
- (3) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (4) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (5) 下水道技術者の養成及び研修に関する事項
- (6) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (7) 各種届出に関する事項

10 令和5年度 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	107,208	3,499	103,709
基本財産受取利息	107,208	3,499	103,709
特定資産運用益	11,563	10,796	767
特定資産受取利息	11,563	10,796	767
事業収益	3,735,387,359	3,566,943,035	168,444,324
新潟処理区運転維持管理事業収益	764,192,156	731,402,776	32,789,380
新津処理区運転維持管理事業収益	483,532,365	497,577,787	△ 14,045,422
新井郷川処理区運転維持管理事業収益	664,457,093	595,018,970	69,438,123
西川処理区運転維持管理事業収益	506,677,695	494,505,336	12,172,359
長岡処理区運転維持管理事業収益	483,936,960	445,125,150	38,811,810
六日町処理区運転維持管理事業収益	262,360,410	268,992,974	△ 6,632,564
堀之内処理区運転維持管理事業収益	281,204,344	267,405,723	13,798,621
中越流泥処理センター運転維持管理事業収益	268,544,515	247,693,395	20,851,120
公共下水道運転維持管理事業収益	20,481,821	19,220,924	1,260,897
新潟市新津地区し尿受入施設運転管理	7,051,000	7,109,300	△ 58,300
南魚沼市し尿受入施設運転管理	13,430,821	12,111,624	1,319,197
手数料収益	17,619,000	6,447,500	11,171,500
下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業収益	17,619,000	6,447,500	11,171,500
雑収益	8,780,386	43,951,662	△ 35,171,276
受取利息	11,406	7,141	4,265
雑収益	8,768,980	43,944,521	△ 35,175,541
経常収益計	3,761,905,516	3,617,356,492	144,549,024
(2) 経常費用			
①事業費	3,738,274,044	3,605,679,262	132,594,782
役員報酬	1,210,560	1,207,200	3,360
役員手当	565,418	517,372	48,046
給料	125,265,120	123,627,116	1,638,004
職員手当	72,939,275	70,603,893	2,335,382
退職給付費用	23,708,795	15,975,544	7,733,251
共済費	34,007,231	32,320,483	1,686,748
貸金	18,714,377	18,066,308	648,069
旅費	2,698,268	2,063,964	634,304
報償費	155,000	37,200	117,800
需用費	1,406,966,809	1,312,408,291	94,558,518
役務費	14,499,705	14,432,282	67,423
委託料	1,992,600,665	1,971,100,024	21,500,641
使用料及び賃借料	4,804,271	3,761,462	1,042,809
原材料費	95,590	88,220	7,370
備品購入費	10,985,030	9,010,496	1,974,534
負担金、補助及び交付金	1,615,817	1,056,235	559,582
公課費	27,442,113	29,403,172	△ 1,961,059
減価償却費	0	0	0
②管理費	16,014,535	15,006,531	1,008,004
役員報酬	5,142,240	5,128,800	13,440
役員手当	2,261,664	2,069,482	192,182
給料	3,286,080	3,275,160	10,920
職員手当	1,602,274	1,807,551	△ 205,277
共済費	1,811,962	1,851,257	△ 39,295
貸金	0	0	
旅費	44,232	34,720	9,512
報償費	0		
交際費	10,000	0	10,000
需用費	48,709	19,733	28,976
役務費	200,797	7,210	193,587
委託料	260,150	0	260,150
使用料及び賃借料	92,050	50,700	41,350
負担金、補助及び交付金	336,990	337,990	△ 1,000
公課費	917,387	423,928	493,459
経常費用計	3,754,288,579	3,620,685,793	133,602,786

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	7,616,937	△ 3,329,301	10,946,238
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,616,937	△ 3,329,301	10,946,238
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	7,616,937	△ 3,329,301	10,946,238
一般正味財産期首残高	89,088,105	92,417,406	△ 3,329,301
一般正味財産期末残高	96,705,042	89,088,105	7,616,937
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	107,208	3,499	103,709
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 107,208	△ 3,499	△ 103,709
基本財産評価損益等			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	70,100,000	70,100,000	0
指定正味財産期末残高	70,100,000	70,100,000	0
III 正味財産期末残高	166,805,042	159,188,105	7,616,937

## &lt; 主な増減要因 &gt;

## I 経常収益

雑収益「雑収益」：新電力会社との解約に伴う違約金（令和4年度） 約3,570万円減

## II 経常費用

## 1 増額要因

## ア 事業費「需用費」

- ① 消耗品費：水質消耗品の単価上昇に伴う増額（全処理区） 前年度比 約4,100万円増  
 ② 修繕費：一般及び特定修繕費の増額（全処理区） 同 比 約8,500万円増

## イ 事業費「委託料」

- ① 乾燥設備保守点検費：点検項目の増加及び部品交換に伴う増額（新潟処理区・中越流泥処理センター） 前年度比 約1,600万円増  
 ② 汚泥処分費：処分単価の上昇に伴う増額（全処理区） 同 比 約1,400万円増

## 2 減額要因

## 事業費「需用費」

光熱水費：電気料及びガス料金の低落に伴う減額（全処理区） 前年度比 約3,600万円減

## 11 流入水量と汚泥処理の状況

### (1) 流入水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年度	処理区	新 潟	新 津	新井郷川	西 川	長 岡	六 日 町	堀 之 内	合計
	月								
令和5年度	4月	1,743,934	829,667	1,042,579	720,783	1,067,133	331,184	283,873	6,019,153
	5月	1,848,932	883,637	1,105,692	768,254	1,132,040	342,104	287,635	6,368,294
	6月	1,779,561	865,738	1,077,585	741,252	1,137,234	338,655	288,577	6,228,602
	7月	1,951,899	887,300	1,130,053	762,863	1,198,525	349,385	291,473	6,571,498
	8月	1,764,950	784,025	1,069,066	712,764	1,102,947	347,659	285,408	6,066,819
	9月	1,771,776	799,440	1,055,501	705,808	1,071,709	329,674	261,513	5,995,421
	10月	1,885,063	898,699	1,137,398	745,571	1,211,977	353,929	291,843	6,524,480
	11月	1,917,754	911,619	1,127,915	743,605	1,242,168	345,207	290,822	6,579,090
	12月	2,150,601	1,013,710	1,248,031	812,946	1,463,545	400,162	325,140	7,414,135
	1月	2,061,151	1,005,734	1,241,579	815,100	1,437,674	445,581	345,045	7,351,864
	2月	1,734,612	830,059	1,047,843	695,597	1,164,063	361,894	282,505	6,116,573
	3月	1,871,131	905,707	1,136,596	745,217	1,236,562	401,632	310,170	6,607,015
		計	22,481,364	10,615,335	13,419,838	8,969,760	14,465,577	4,347,066	3,544,004
	日平均	61,424	29,004	36,666	24,508	39,523	11,877	9,683	212,686
令和4年度	計	23,028,019	10,531,136	13,245,408	9,002,598	14,711,007	4,286,197	3,650,502	78,454,867
	日平均	63,090	28,852	36,289	24,665	40,304	11,743	10,001	214,945
前年比(%) (日平均R5/R4)		97	101	101	99	98	101	97	99

(2) 汚泥の処理処分状況

項目 処理区名	汚泥の種類	年度	汚泥処分量 (トン)	含水率 (%)	方法別処分量 (トン)						有効利用率 (%)
					有効利用				焼却処分	埋立処分	
					建設資材	コンポスト	肥料販売	その他*1			
新潟処理区	脱水ケーキ	R5	1,703	78.9	1,703	—	—	—	—	—	100
		R4	1,283	78.4	1,283	—	—	—	—	—	100
	乾燥汚泥	R5	1,354	8.9	1,331	12	11	—	—	—	100
		R4	1,481	8.7	1,360	119	2	—	—	—	100
新潟処理区	脱水ケーキ	R5	4,228	78.3	4,032	196	—	—	—	—	100
		R4	4,385	78.9	4,195	190	—	—	—	—	100
新井郷川処理区	脱水ケーキ	R5	6,250	78.2	5,845	405	—	—	—	—	100
		R4	6,402	78.3	5,996	406	—	—	—	—	100
西川処理区	脱水ケーキ	R5	2,999	77.6	2,827	172	—	—	—	—	100
		R4	3,045	77.5	2,863	182	—	—	—	—	100
長岡処理区	脱水ケーキ	R5	5,169	81.7	79	—	—	5,090	—	—	100
		R4	5,871	82.1	27	14	—	5,830	—	—	100
中越流泥*3	脱水ケーキ	R5	88	81.7	88	—	—	—	—	—	100
		R4	72	81.9	63	9	—	—	—	—	100
	乾燥汚泥	R5	2,670	5.6	2,582	88	—	—	—	—	100
		R4	2,769	5.8	2,579	190	—	—	—	—	100
六日町処理区	脱水ケーキ	R5	1,806	80.1	1,644	162	—	—	—	—	100
		R4	1,804	80.2	1,569	235	—	—	—	—	100
堀之内処理区	脱水ケーキ	R5	836	77.2	745	91	—	—	—	—	100
		R4	957	78.0	859	98	—	—	—	—	100
処理区計	脱水ケーキ	R5	23,079	—	16,963	1,026	—	5,090	—	—	100*2
		R4	23,819	—	16,855	1,134	—	5,830	—	—	100*2
	乾燥汚泥	R5	4,024	—	3,913	100	11	—	—	—	100
		R4	4,250	—	3,939	309	2	—	—	—	100

備考：\*1 長岡処理区の「その他」は中越流泥への送泥分

\*2 処理区計の有効利用率は、中越流泥送泥分を除外して算出（中越流泥の乾燥汚泥として計上しているため。）

\*3 中越流泥受入量（単位：トン）

	合計	(公共)	(流域)
R5	13,963.49	8,873.45	5,090.04
R4	14,811.68	8,981.19	5,830.49

内、公共下水道(各処理施設)からの汚泥量内訳

	合計	(中央浄化)	(和島)
長岡市	R5	6,848.60	163.42
	R4	6,814.49	140.06

	合計	(三条)	(栄)	(下田)
三条市	R5	972.69	130.25	221.21
	R4	1,014.11	134.57	233.47

加茂市	R5	1,052.16
	R4	1,152.59

## 12 各処理区の見学の状況

令和5年度 施設見学者の状況

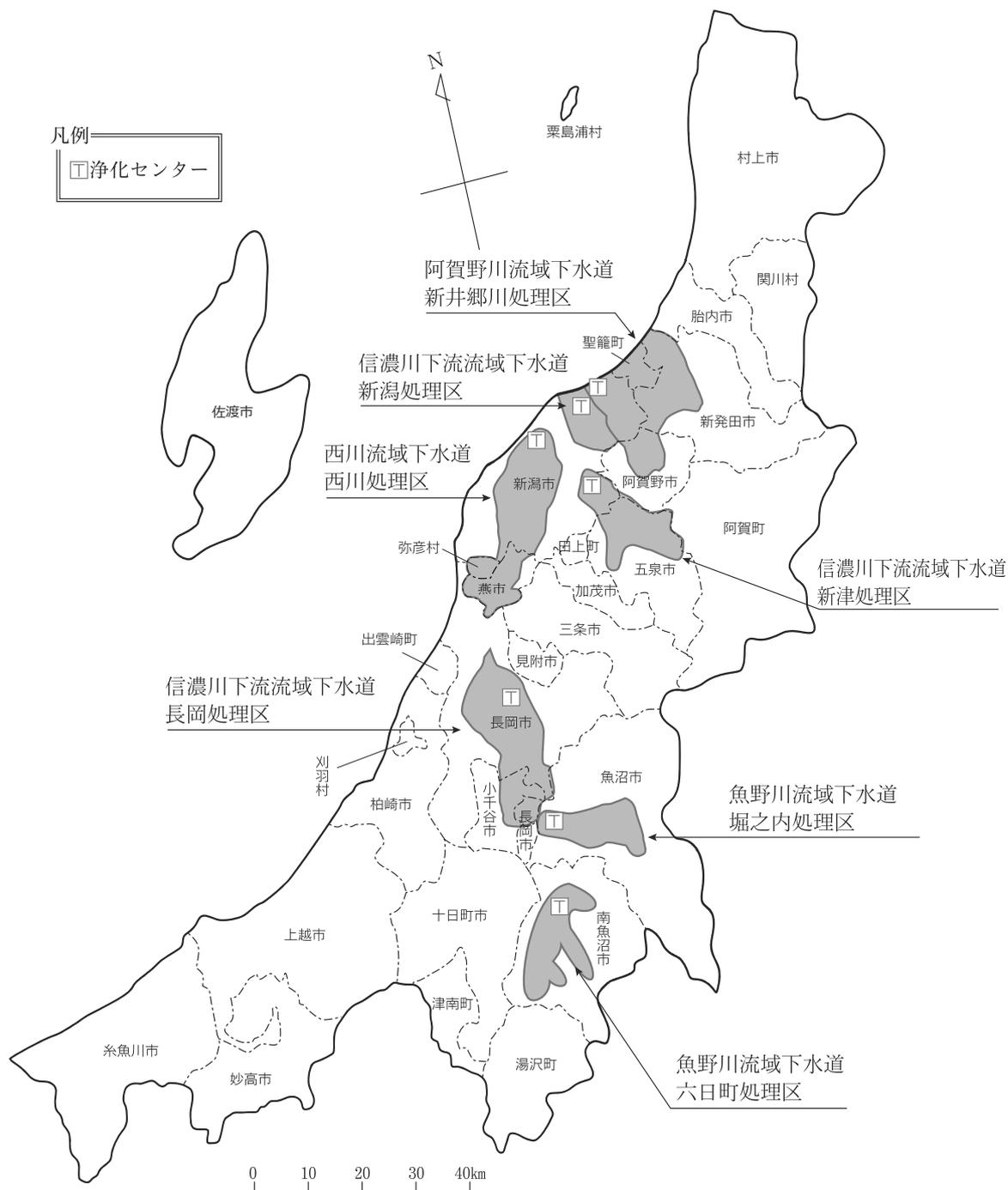
(単位:人)

区分	総数	内訳		
		一般	学校関係	官公署関係
浄化センター				
新潟	280(14)	101(8)	156(3)	23(3)
新津	131(5)	0(0)	126(4)	5(1)
新井郷川	64(2)	0(0)	58(1)	6(1)
西川	115(6)	47(2)	48(3)	20(1)
長岡	136(10)	23(4)	100(4)	13(2)
六日町	17(1)	0(0)	17(1)	0(0)
堀之内	158(6)	0(0)	158(6)	0(0)
本年度計	901(44)	171(14)	663(22)	67(8)
前年度計	1,224(52)	117(7)	999(28)	108(17)

注1 ( ) は団体数

### 13 各処理区の現況（令和6年3月末現在）

浄化センター位置図



# 14 中越地区流域下水污泥处理区图

